

平成18年度の主な行事

《 試験場公開デー 》

酪農や試験場の仕事を地域の皆さんに広く理解していただくため、3年前から公開デーを開催しています。第3回目の今年は、子供さんや大人向けのいろいろな体験・相談コーナーに加え、最新の試験施設や牛舎内の搾乳風景を見学するバスツアーなどを行い、約430名の来場者でにぎわいました。

(写真右・下)



(搾乳見学)



(牛塗り絵コーナー)



(機関車トーマス?)

《 酪農フォーラム 》

根釧酪農の将来を拓くため、生産技術、農業政策など各界から招いた講師を中心に地域の関係者と意見交換をする場として不定期に開催しています。

その内容は今後の試験研究や技術開発に反映させることを目指しています



第18回(平成18年10月4日)

「牛乳消費低迷による逆境下で見出す
根釧酪農の活路」

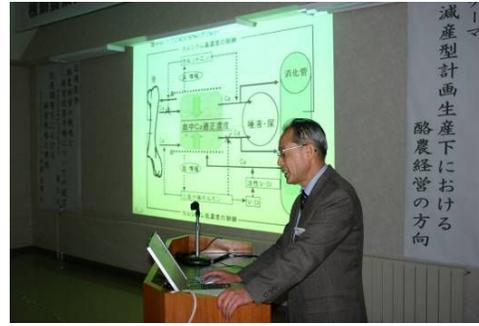
消費者に支持される地元ブランドづくりについて、べつかい乳業興社佐藤敏雄専務に講演していただきました。また、根釧農試から特徴ある乳生産の方向と減産型計画生産下の酪農経営の戦略について紹介しました。

(写真右)



《 酪農講座 》

地域特有の技術的問題点を生産者・関係機関と一堂に会して情報と意見の交換を行っています。第18回の本年は11月27日に別海町で、「減産型計画生産下における酪農経営の方向」をテーマに根室農業改良普及センター安藤道雄所長と根釧農試原仁経営科長の話題提供後、意見交換が行われました。(写真右・下)



《 快適牛舎研究会 》

「人と牛に快適な牛舎」について、関係業者、農協、普及センター、農業試験場と一緒に考える研究会を開催しています。これまで14回の開催で約350名が参加し、牛舎の通路や牛床、隔柵などの各部分について意見交換や研究成果の紹介をしました。(写真右・下)



(飼槽形状の改良)



(つなぎ牛舎の調査)



(横臥姿勢の観察)